

協議体たてなおし 5年目のリスタート

久御山町社会福祉協議会

【説明】

【第1層協議体】

- ・2019年3月から継続して実施している行政担当者および社協、その他関係者との連絡調整会議を「第1層協議体」と位置づけし、シルバー人材センターなど関係機関にも呼びかけし、今後はまちづくり会議に参加している住民の方にも参加してもらえるような形にしていく予定です。

【まちづくり会議】

- ・これまで町全体を対象に実施してきた「まちづくり会議」は今年度からこれまでの参加者のうち8名をピックアップし、座談会形式でより具体的な話をする場を作り始めています。緊急事態宣言発令中でも少人数ということもあり、広い場所を使うなどできる工夫をし、中断することなく続けています。この座談会では近隣他市の事例などを聴く機会を設け、意見交換も行い、本町ではこれまでなかった活動の話聞くことにより参加者が刺激を受けています。

【行政および社協職員等への理解の促し】

- ・行政および社協職員に対して体制整備事業についての理解を深めるためさわやか福祉財団と先進事例として太子町社協に講師を依頼し実施しました。(2021年10月)

【担い手養成】

- ・住民と地域課題を共有し「ちょっとしたおせっかい」をする人を養成し、それぞれの地域の中で活動する人を育成していくことを目的として2021年10月から「まちのお助け隊養成講座」を実施しています。

